

第34回HAAAクリエイティブ研究会開催される。

『いま、ここを動かすクリエイティブ』

クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞



北海道広告業協会（HAAA）と日本広告業協会（JAAA）共催で第34回クリエイティブセミナーが、9月23日（金）札幌東急REIホテルで開催され、188名の参加者で開場が埋めつくされました。開演に先立ち、当協会の教育研修委員会 朝倉委員長が、『今日のセミナーをクリエイティブ活動に是非活かしてほしい。』とご挨拶しメダリストの久富和寿氏（西広が、大分県の温泉PRで制作した『シンフロ』の考え方や裏話を：）続いて漆谷浩氏（BWA/HAKUHODO）が『やっちゃえ日産』の制作チーム体制と企画コンセプトや矢沢永吉氏との出演交渉などなかなか聞く事の出来ない苦労話を話して頂きました。

最後に今回のイヤー賞を受賞した、auの三太郎シリーズを手がけている篠原誠氏（電通）が、制作する際の最初の発想法と展開イメージやプレゼン手法などを惜しげもなく話され、会場の参加者たちは興味深い話を聞き逃すまいとメモを取るなど会場は熱気に包まれました。

当協会とJAAAでは、今後もクリエイターのスキルアップに繋がるセミナーに力を入れる予定ですので引き続き宜しくお願い致します。

北広協ニュース

発行/一般社団法人
北海道広告業協会
〒060-8545 札幌市中央区大通西5丁目11-1
電話 恒産ビル5階 ☎(011)221-2634

（注）北海道広告業協会は、広告業の健全な発達と広告活動の改善向上を図り、もって北海道経済の発展と道民生活の向上に寄与することを目的とする。

札幌市立高校職場体験学習

インターンシップ事業への協力

今年も札幌市教育委員会の要請を受け、高校生に向けた『TVC企画の作り方講座』を三回に分けて五校17名の生徒を対象に実施致しました。

各講師の自己紹介と広告の種類などを説明した後、発想を柔軟に考えるウォーミングアップを行って、いよいよ今回のテーマ『10代向け選挙キャンペーン』のTVCの絵コンテを制作して頂き、ユニークな作品が多く完成致しました。

今回の開催にあたり講師として協力いただいたのは、花田剛氏（PRセンター）綿谷克彦氏（ヴェロ）三上智広氏（アドビ）ユーロー岩泉氏のお三方と小田智機氏（アサツーディ・ケイ）がアドバイザーとしてご参加いただきました。改めてお礼を申し上げます。

法務セミナーのお知らせ

4月に行われた著作権の侵害をテーマにした『法務セミナー』が、好評でしたので、第二回の法務セミナーを開催いたします。今回は、広告に携わる者として、又広告代理店のみならず媒体社や印刷会社も避けては通れない『著作権・商標権・肖像権の三つの権利とその落とし穴や注意点を事例に則して解説していただきます。』

今回の参加は、正・賛助会員のみのみとさせていただきます。参加は、受付致しません。

開催日時
10月24日（月）13時30分～15時
会場
電通北海道 9階大ホール
（中央区大通西5丁目）

演題
『広告表現をとりまくリスク』
（概論）
・著作権・商標権・肖像権
・広告に欠かさない三つの権利
・講師
井上 多英子氏 株博報堂

8月～9月の動き

理事会

◎9月13日（火）13時30分からホテルオークラ札幌3階オーク
常務理事、各委員長、事務局より所轄報告
議事終了後
＜ラジオの新システム『タイムフリー聴取機能』についてHBCラジオ 澤田局長が説明＞

新会員社

◎北海道プロセス（株）
◎協和印刷（株）

北海道庁からのお知らせ

北海道150年事業 公式webページ開設!

未来へつなぐ、みんなでつなぐ。2018年、北海道は命名150年を迎えます。

北海道150年事業のプラットフォームとして、webページを開設しました。今後、本事業に関わる様々な情報を発信するとともに、たくさんの方との交流を通じて、北海道150年を盛り上げて参ります。どうぞ、ご期待ください。

http://www.hokkaido150.jp/
ロゴマーク募集!

北海道150年事業

北海道では、2018（平成30）年に北海道命名150年を迎えるに当たり、北海道150年事業のシンボルとなるロゴマークを募集します。

採用された作品は、150年事業の広告やイベントなどでPRに活用されます。素敵な作品のご応募、お待ちしております。

募集期間：2016年11月1日（火）～5日（土）
募集期間：2016年12月1日（月）～5日（土）

明日へのベクトル

消費者の、真の姿の洞察を。

エンゲル係数という言葉を耳にしたことのある人は多いだろう。家計の消費支出に占める食料費の割合を指す。%で表わされ、一般に「エンゲル係数が低いほど、生活水準が高い」とされている。

僕は以前からこの説に小さな疑問を感じていた。所得が高い人は、たとえば肉でも高品質（つまり高価格）のものを選ぶ。ランチでも二千円程度のものを食べることも多いだろう。一方で、家計に余裕のない層は、数百円の激安弁当を選ぶことが十分考えられる。現代において食料消費は、かなり嗜好が強く反映される。かつて日本人全体が貧しかった頃の、「食料＝生命維持のため」という視点からだけでは捉えられない。その証拠に、東京や大阪、横浜のような大都市でエンゲル係数は相対的に高いのである。約百六十年前に発表されたエンゲル係数の持つ意味は、大きく変わってしまった。

それでは、現代で生活水準を判定するには、どんな指標が役立つのだろうか。ひとつの有力な候補になるのは、「情報通信関係費」である。携帯電話の通信料に代表される情報通信にまつわる支出は、削ろうとしてもなかなか削れない。「空腹は半日ガマンできても、スマホがない生活は半日も耐えられない」と言われるほどだ。最近では情報通信関係費が、家計の消費支出の5%を超えている。

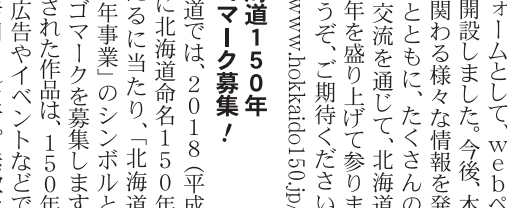
もちろん生活が多様化した現代では、ひとつの指標だけで生活水準を評価するには無理がある。たとえば携帯電話を持たない家庭では、生活水準と関係なく、情報通信係数は小さくなってしまふ。

大切なのは、商品やサービスの意味が時代によって変わるといふ事実を踏まえつつ、人びとのホンネを洞察することだ。消費者の真の姿を見失った、広告は垂れ流されるだけのものになってしまう。

読売新聞

大切なお孫さんに
読売新聞

読売新聞を贈る。未来につながる贈り物を。



読売新聞

大切なお孫さんに
読売新聞

読売新聞を贈る。未来につながる贈り物を。

読売新聞

大切なお孫さんに
読売新聞

読売新聞を贈る。未来につながる贈り物を。

お申し込み・お問い合わせは 受付時間：月～金曜日10時～17時（土日・祝日、年末年始を除く）

お申し込みはお電話一本で
Webサイトでも

読売新聞販売店（YC）より配達
お届け先

0800-17-096-43

よみサポ 検索

読売新聞

大切なお孫さんに
読売新聞

読売新聞を贈る。未来につながる贈り物を。

お申し込み・お問い合わせは 受付時間：月～金曜日10時～17時（土日・祝日、年末年始を除く）

お申し込みはお電話一本で
Webサイトでも

読売新聞販売店（YC）より配達
お届け先

0800-17-096-43

よみサポ 検索

メディア 東西南北

北海道新聞社

さっぽろ10区(トイク)創刊「さっぽろ」生活情報版「さっぽろ10区」を9月2日に創刊しました。毎週2回、火曜と金曜の朝刊に折り込んで、札幌市のご家庭にお届けいたします。取材網も編集部の記事や契約ライターのほか、市内76ある道新販売所のスタッフの手厚い陣容です。読んで笑顔を広げるニュース、街の息づかい、暮らしに密着して関わる話題を細漏らさず取材し紹介していきます。町内会や商店街の行事、スポーツ、サークル活動やイベント情報なども発信していきます。札幌にお住まいの皆さんのための新聞です。ご期待ください。

朝日新聞社

◆第62回札幌市児童生徒徒書大会
本年9月16日から10月19日にかけて札幌市内の小中学校で開催された第62回札幌市児童生徒徒書大会(主催:北海道道書道教育連盟、朝日新聞北海道支社)の表彰式ならびに作品展示会が12月24日(土)27日(火)に行われます。
△表彰式
学校の最優秀校・優秀校・奨励校と個人の特別賞・推薦の表彰式



若い星
(株)アサツーディ・ケイ 北海道支社 営業 荒木 瑠里

皆様はじめまして、アサツーディ・ケイの荒木です。広告業界に入社してから5年、入社以来出身地である東京で働いておりましたが、3年前に転勤でこの北海道の地に移り住んできました。今まで東京を出たことがなかった私が北海道にき

・日時 平成28年12月25日(日) 午後2時より
・会場 TKPガーデンシティ 札幌駅前 5F(中央区北2条西2丁目)
△作品の展示
△特別賞・推薦・特選・秀作・佳作を展示
・期間 平成28年12月24日(土)〜27日(火)
※午前10時〜午後6時まで
※26日(月)は休館日
※27日は取り外し作業のため、午後5時まで
・会場 札幌市民ギャラリー(中央区南2条東6丁目)

毎日新聞社

◆第70回全日本学生音楽コンクール北海道大会本選
「毎日新聞社は透明な才能を輝かせる舞台です。今年も10月22日(土)・23日(日)にキタラ小ホールにて表記のコンクールを開催し、ピアノ・フルート・声楽部門の北海道代表を決定いたします。
このコンクールは、学生対象の音楽コンクールの中で、国内最高の水準と歴史を誇り、国内を代表する音楽家を数多く輩出しています。
北海道代表は、昨年もピアノ部門小学校の部で全国第2位、第3位、中学の部で第3位を受賞するなど毎年のように全国大会で上位入賞を果たし、全国から注目を集めています。皆様のご来場をお待ちしております。
▽10月22日(土)ピアノ部門、23日(日)フルート・声楽部門
▽会場 キタラ小ホール
▽入場料 各部門とも全席自由1500円
▽問い合わせ 毎日新聞社事務局

読売新聞社

「いつまでも口から食べよう」
◇内容 歯を健康に保つことの大切さと、楽しく生涯をおくることの関係について、南極料理人西村淳氏と北海道医療大学歯学部教授安彦善裕氏を迎えて実施する。
◇開催日時 平成28年11月11日(金)13時(開場12時30分)
◇会場 札幌共済ホール(札幌市中央区北4条西1丁目1番地)主催 一般社団法人北海道歯科医師会◇特別協力 北海道JAGグループ北海道公益財団法人北海道歯学協会 一般社団法人北海道歯科衛生士会◇協賛 サンスター株式会社、ライオン株式会社、ロッテ商事株式会社、江崎グリコ株式会社、雪印ビーンスターク株式会社、グラクソ・スミダケイ株式会社、ティールアンドケイ株式会社、株式会社宇治園◇本件の問い合わせ先 シンポジウム事務局 TEL 011-213-1221まで

日本経済新聞社

◆エコプロ2016を開催
日本経済新聞社は、来る12月8日(木)〜10日(土)の3日間、東京ビッグサイト東ホールにおいて、「エコプロ2016」を開催いたします。
本展は環境配慮型商品の普及を目的に1999年「エコプロダクツ展」としてスタート。製品だけでなく、次第にサービスや環境経営、社会貢献にまで展示対象領域を広げてきました。
18回目の開催になる今回から「エコプロ」環境とエネルギーの未来展」に改称、「地球温暖化対策と環境配慮」をテーマとし、エネルギーとスマート社会を二大テーマに掲げ、アジアを代表する環境・エネルギーの総合展示会として約730の出展社・団体が最新のエコ情報を発信します。
セミナー・シンポジウムも同時開催。入場無料(登録制)。お問い合わせは、当社文化事業局イベント事業部エコプロ担当03-62556-73
55まで。

日刊スポーツ

◆第43回「コープさっぽろ杯」日刊スポーツ旗争奪少年野球秋季大会
10月29日、札幌市スポーツ交流施設コミュニティドーム(さっぽろ)で行われる。出場113チームの頂点を目指し熱き戦いが繰り広げられる。
また、今年で24回目を数える「石屋製菓白い恋人杯」日刊スポーツ旗争奪少年フットサル大会が11月19日、20日の2日間で開催される。会場となる若別市総合体育館に、道内各地から48チーム(予定)が出場。なお、両大会に関するお問い合わせは大会事務局(日刊スポーツプロモーション)011-271-5775まで。

道新スポーツ

◆競技ダンスの北海道3大会の一つ「道新スポーツ杯」が11月6日(日)、札幌コンベンションセンター1階大ホール(白石区東札幌6-1)で開催されます。今大会は道新スポーツ創刊1周年記念事業として1983年(昭和58年)にスタート。今年で34回目を迎える歴史ある大会です。種目別成績による総合順位を決定するため、選手は得意種目で勝ち上がるチャンスがあり、選手にとっても、観客にとってもスリリングな展開が期待されます。入場券はS席1万3千円から立見席2千円まで、道新プレイガイドや大丸藤井、全道のローソンチケットで発売中です。

スポーツニッポン

◆スポーツニッポン新聞社北海道総局では、第46回スポーツニッポン北海道麻雀選手権大会(仲澤青龍杯)を10月23日、アパホテル札幌で開催します。アパホテルにはスポーツニッポン、賞状、豪華副賞を贈呈し、賞状(25位まで)、レイアウト賞、飛びぬけた賞、上位入賞者に賞品が豪華です。この大会は、日本麻雀協会の認定もあり、参加料は1人7000円(学生5000円)・学生証を持参してください。定員200名になり次第締め切り。申し込み・問い合わせはスポーツニッポン北海道大会事務局(電話011-218-3883)担当・岩佐まで(月〜金曜、10〜17時)。

北海道放送

◆HBCの夕方ワイド番組「今日ドキッ」が、この秋からさらにパワーアップ。1週間の始まり月曜日に週替わりの新コーナーが登場です。世の中の「旬」なワードを紹介する「教えて、旬語辞典」。ジャンルを問わず、いま話題になっていることをわかりやすく紹介します。また、道内各地の学校を訪問して、ホームルームや部活、下宿や寮に潜入して学生たちの素顔を見つけ出していく「学校へGO!」。イマドキの学校事情などを紹介し、主婦層をはじめとする視聴者にも、共感やギャップを感じてもらおう「コーナー」です。このほか、木曜深夜に情報番組「さっぽろ」がスタートするなど、この秋もHBCの番組に注目です。

札幌テレビ放送

◆POWER OF PRINCESS デイズニッポンセスとアナと雪の女王展が10月26日から札幌芸術の森美術館でいよいよ開幕。眠れる森の美女、白雪姫からシンデレラまで、実写映画でも使われたガラスの靴が北海道で初公開されます。さらに光と水のプロジェクション演出によるアナとエルサの特別映像シアターも登場。臨場感あふれる世界を体験できます。入場料は一般1500円(前売1300円)、高校・大学生1200円(前売1000円)、小中学生800円(前売700円)。来年1月15日まで。お見逃しなく。

北海道テレビ放送

◆HNBでは10月29日(土)札幌コンサートホール STARSでブルガリアが誇る世界最高峰のアンサンブル「名曲の花束」ソフィア・ゾリスとソフィア・ゾリアの公演を行います。ソフィア・ゾリスは、2017年に創設55周年を迎えることなるブルガリアを代表する弦楽オーケストラです。日本の人気も非常に高く、今回で16回目の来日公演となります。秋深まる10月、美しく優しく溶け合う弦の音色で紡がれる、名曲

北海道文化放送

◆「月9 カインとアベル」
この秋は、フジテレビ連ドラ初主演かつ月9初主演のHey! Say! JUMPの山田涼介を迎え、ヒューマンラブストーリー「カインとアベル」をお届けします。
山田涼介の高田優はテロロツバー会社の社員。優の父は幼い頃から成績優秀な兄に目をかけ寵愛し優には無関心。兄は桐谷健太。優は父に認められなくて、父親の愛情に飢えていました。ある日優は一人の女性とめぐり合います。徐々に彼女に恋愛感情を抱き始める優。皮肉にもその女性は兄の恋人だという事実。複雑な恋愛模様。兄そして父との葛藤の中で度重なる危機に直面する優が、どんな風に変貌を遂げるのか…。

テレビ北海道

◆あっぱれ北斎/光の王国展
前回は好評を博した「フエルメル」光の王国展」に続く展示会、江戸時代後期の浮世絵師、葛飾北斎が描いた作品を再制作します。名作といわれる「富嶽三十六景」46点と「諸国瀧廻り」8点、世界有数の美術館所蔵の多数の版画原画像をもとに、最新のデジタル印刷技術で鮮やかに再現します。
開催期間は2016年12月9日(金)〜2017年1月3日(火)。会場は札幌エスタプラニスホール。お得な前売券は700円でコンビ二などで好評発売中。
お問い合わせは:
TVhテレビ北海道事業部 011-232-3337

FM北海道

◆冬の恵みを存分に楽しもう!
◎LOVE SNOW HOKKAIDO 特別番組11月3日(木)祝12時〜15時45分/イベント11月5日(土)6日(日)会場 三井アウトレットパーク 札幌北広島
●北海道索道協会(全道96のスキー場が加盟)と提携の来日公演が加わり、2013年から北海道に住

FMノースウェーブ

◆北海道FMノースウェーブ、東京I-WAVE、大阪FM802、名古屋ZIP-FM、福岡cross fmという全国のFM5局で結成されているJFMの共同企画が、今年もスタートします。今年のテーマソングを手掛けるのは、ASIAN KUNG-FU GENERATION、やまひら、札幌から福岡まで全国5都市で対バンツアー「JFL presents LIVE FOR THE NEXT supported by ELBOM」を行います。札幌公演は11月12日(土)会場はZepp Sapporo。対バン・アーティストは、KANABOONです。
◆日時:2016年11月12日(土) OPEN/17時 START/18時
◆会場:Zepp Sapporo
◆出演:ASIAN KUNG-FU GENERATION KANABOON
◆料金:5,500円(税込)1Fスタンディング/6,000円(税込)2F指定
※ドリンク代別途/500
◆お問合せ:WESS 011-614-9999 (平日11時〜18時)

STVラジオ

◆STVラジオでは10月19日よりワイドFMがスタート。AMラジオの都市型難聴、災害対策としてスタートするFM放送で、マンションや高層ビルなど、これまで電波が入りにくかった場所でもクリアな音質とステレオ放送でお楽しみいただけます。周波数は90.4MHz。90MHzを超える周波数を受信できるラジオ、アナログテレビ音声の聴取が可能なラジオで、札幌圏を中心に、石狩管内ほぼ全域と空知・後志・胆振・日高管内の一部で聞くことができます。受信可能エリア以外にお住まいの方は、引き続きAM放送やradioikoでお付き合ひ下さい。

電子新聞 選ぶなら **デジタル毎日** 月額 **3,200円** (税込3,456円) **追加料金なし**

日本版の米国内版の「ウォール・ストリート・ジャーナル」も読める! 毎日新聞の電子新聞サービス「デジタル毎日」なら、ビジネスマン・投資家必読の経済紙「ウォール・ストリート・ジャーナル」が「追加料金なし」で読めます!

お問い合わせ 0120-949-528 050-5855-1410 デジタル毎日 http://mainichi.jp/info

毎日新聞